

7月は雨も有り草木が成長し緑鮮やかになり、いい季節です。でも雑草もぐんぐん伸び、草刈シーズン到来です。草刈りは毎年やってきて年に数回、人によっては数十回刈ると思います。草刈機は「低燃費」「低振動」の新型が販売されています。新型購入して快適に草刈ライフを送りませんか。草の刈り方にも耳寄り情報があります。草を高く刈る「高刈り」で、雑草の成長抑制し、道具も傷めず長持ちする。結果、作業が楽になる。ほんとう？

草刈り、やりすぎていませんか？

草刈りは1回では済みません。回数が減って楽したいですね。雑草を地面すれすれで刈るのでは無く少し残して刈る「高刈り」をします。すると雑草の成長を抑える効果があり、草刈回数が減ります。地面から10~15cm高いところで草を刈るので草刈後は少し草が残るので見た目が良くなかったり、「綺麗に刈ったぞ」という達成感が下がりますが、利点は多い様です。

<高刈りの良い所>

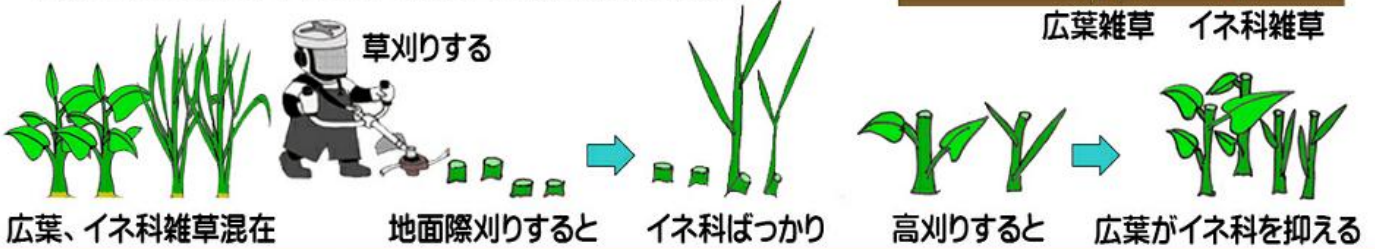
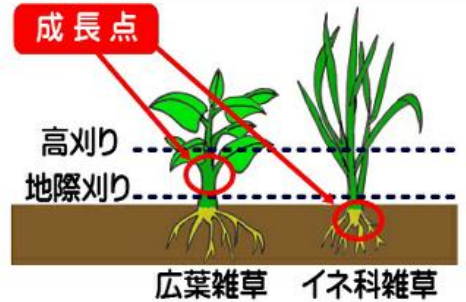
- ①雑草の成長を抑え、草刈回数が減る
- ②地面際を刈らないので作業が楽
- ③刈刃の消耗減、燃費向上
- ④石飛びも少なく安全
- ⑤カメムシ等の害虫発生を抑える

<高刈りの悪い所>

- ①刈った後の見た目が良くない
- ②地面から離して刈ることが大変

「高刈り」とは

雑草にも様々な種類が混在しています。イネ科雑草、広葉雑草などですが地面から10cmくらい残して草刈りするとイネ科雑草が減り広葉雑草が増えます。これは「成長点」の違いで、イネ科雑草は地面際で広葉雑草は地面から少し高い位置に「成長点」があります。地面際を刈ると広葉雑草が枯れイネ科雑草ばかり多くなります。広葉雑草が残るとイネ科雑草の成長を抑える効果が有ります。



イネを食害するカメムシ減少

高刈りによりイネ科雑草に生息している斑点米カメムシが減少します。広葉雑草にはクモやカエルなどカメムシの天敵の住みかの役割も有るので天敵が多いとカメムシの減少につながります。イネ科雑草を減らし広葉雑草を増やす高刈りは害虫対策にも役立ちます。美味しいお米作りに期待できます。



石飛びが少なくチップソーも長持ち

草刈作業で草と一緒に石を飛ばして怪我やガラスを割ってしまう事例が聞かれます。石飛びの少ない商品(岩間式チップソーや揺動式)も発売していますが、高刈りで石飛びは減少します。さらに柔らかい部分の草を刈るのでチップの消耗を抑え、作業時間の短縮にもつながります。安全に作業ができ経済的にもお得。



●石飛び少いチップソー
MIK 岩間式
φ255×30P



●強靱チップソー
WAKOワンダーシャープ
φ255×52P



●石に強いチップソー
WAKO F型ハイパー
φ255×40P

刃の形状を工夫することで石飛び軽減。低速でどんどん刈れます。

深く埋め込んだチップが52個(通常は40個前後)切れ味バツグン

チップを垂直にデザインすることで当たり強い設計。長持ちします。

SALE

令和元年 記念!!

ゼリア祭り

「第一弾」刈払機を買って黄金時計をもらおう
「第二弾」ヘッジトリマを買って替刃をもらおう

7月31日 までだよ

いいもの揃う キカイ屋さん。 **山口商会**

〒385-0011 佐久市猿久保803-9

TEL:0267-67-5432

